

**大学発新産業創出プログラム プロジェクト推進型 ビジネスモデル検証支援
事後評価結果**

研究開発課題名:	革新的浸漬沸騰冷却技術の事業化検証
研究担当者 (所属・役職・氏名)	九州大学 大学院工学研究院 教授 森 昌司

1. 本事業での活動目的

車両用電子機器、データセンター、自動運転 AI 用電子素子、次世代小型高出力モーターなどにおいて、高性能な冷却技術が切望されている。本研究開発では、空冷の 1000 倍の冷却性能をもつ革新的浸漬沸騰冷却技術を開発し、大きな市場を開拓するため、効率良く本技術を導入させるためのビジネスモデルを提案・検証する。

2. 総合所見

高い冷却性能を有する浸漬沸騰冷却技術というユニークな技術を生かした事業を見出し、事業化仮説に基づいたヒアリングを適切に行うことにより、動画編集を行う事業主の課題とニーズを明確化したことを高く評価する。新たな起業支援プログラムにも採択されており、着実に事業化を進展させることを期待する。

以上